

ガソリン・軽油の暫定税率廃止、 電気・ガス料金の支援について

2025年12月25日

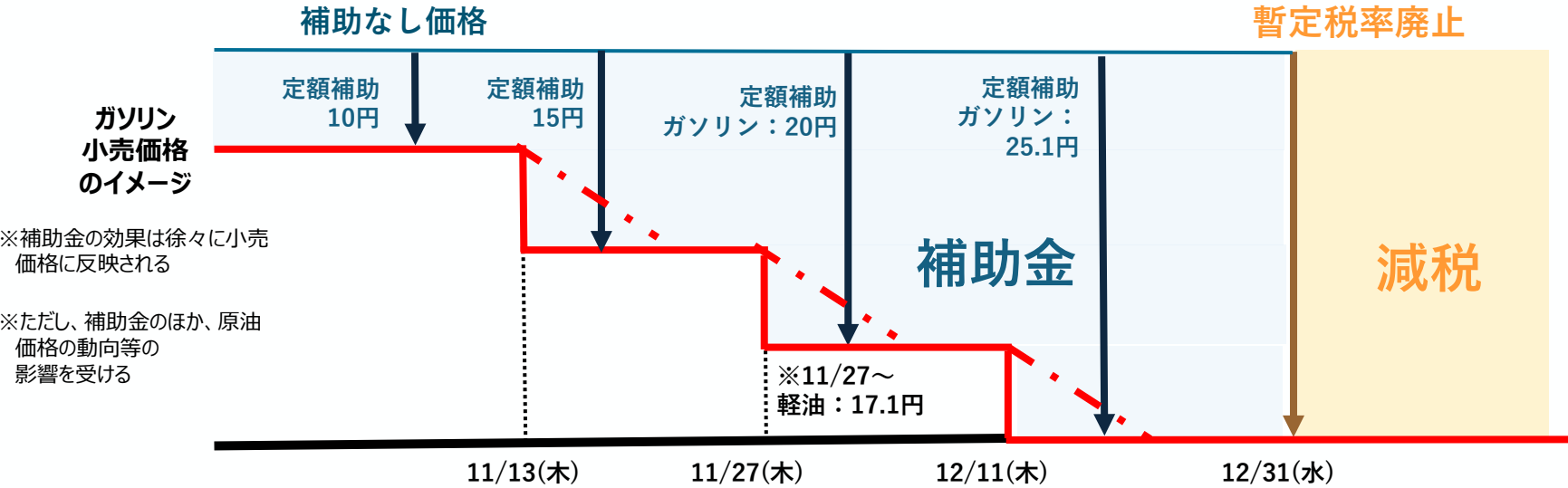
赤澤議員提出資料

ガソリン・軽油の暫定税率廃止について

- ガソリン（25.1円）は12月31日に廃止、軽油（17.1円）は来年4月1日に廃止の方向。
- 廃止に向けて流通の混乱を抑えるため、ガソリン・軽油に対する補助金を拡充し、既に暫定税率廃止後と同水準の引き下げを実現。
- 今週のガソリン価格は158.0円。ロシアのウクライナ侵略開始前の2021年9月以来、約4年3か月ぶりの水準。
- ガソリンの暫定税率廃止による効果は、1世帯あたり年間12,000円程度の負担軽減

＜補助金拡充のスケジュール＞

	従前	11月13日	11月27日	12月11日
ガソリン	10円/L	15円/L	20円/L	25.1円/L
軽油	10円/L	15円/L	17.1円/L	17.1円/L



電気・ガス料金支援の概要【令和7年度補正予算5,296億円】

- 足下の物価高に対応し、暮らしの安心を確実に届けていく観点から、寒さの厳しい冬への対応として、電力使用量が大きくなる1月から3月まで電気・ガス料金支援を行う。
特に、電力使用量がピークになる1月、2月使用分の負担軽減を重点化する。
- これにより、標準的な家庭における1～3月の使用量を前提として、1世帯あたり3ヶ月で7,300円程度の負担軽減効果を実現。

支援の概要

	電気	都市ガス※
1月使用分 2月使用分	低圧：4.5円/kWh 高圧：2.3円/kWh	18円/m ³
3月使用分	低圧：1.5円/kWh 高圧：0.8円/kWh	6円/m ³

※家庭及び年間契約量1,000万m³未満の企業等が対象。